

平成18年3月2日

各位

東京都渋谷区渋谷3丁目3番5号  
ターボリナックス株式会社  
代表取締役社長 矢野 広一  
(大証HC コード番号 3777)  
問い合わせ先 代表取締役財務統括兼経営企  
画管理本部長 岡田 光信  
電話番号 03-5766-1892  
(URL <http://www.turbolinux.co.jp>)

## 「Turbolinux Appliance Server 2.0」の提供を開始

ターボリナックス株式会社（以下、ターボリナックス）は、オープンソースソフトウェア「BlueQuartz」をベースとした、Web、メール、DNSなどのインターネットサーバー用途に最適化したサーバー構築ソフトウェア「Turbolinux Appliance Server 2.0（以下、TLAS2.0）」を発売することを発表いたします。

### 記

#### 1. 「Turbolinux Appliance Server 2.0」製品化の背景

前バージョンとなる Turbolinux Appliance Server 1.0 シリーズ（以下、TLAS1.0）は、サン・マイクロシステムズ株式会社（以下、サン・マイクロシステムズ）のサーバーアプリケーション「Sun Cobalt」の後継ソリューションとして、サン・マイクロシステムズとターボリナックスの提携により販売されてまいりました。TLAS1.0 は2004年2月に出荷を開始して以来、数多くのOEM提供を行ってまいりましたが、今回のTLAS2.0は、市場ニーズを反映し、TLAS1.0 のHosting Editionの後継製品として、OEM提供だけではなくパッケージ製品としても提供を開始するものであります。

#### 2. 「Turbolinux Appliance Server 2.0」に関する概要

TLAS2.0は、プラットフォームの専門知識を持たないシステムインテグレータ、Webデザイナー、エンドユーザー等がサーバー構築・運用する際の煩雑さを解消する、多機能インターネットサーバー構築ソフトウェアであります。標準的なIAサーバーにインストールするだけで、サイト運営や、メールサーバーに必要なサーバー設定、ドメイン設定、ユーザー登録、複数サイトの管理などを、直感的なWeb管理ツール「TLAS Server Desktop」を用いることにより一元的に行うことが出来ます。また、本格的なメールサーバー運用に必須となるセキュアなメール環境や、メール転送、サブミッションポートなどの設定も Webブラウザにより容易に行うことが出来ます。さらにパッケージ管理ツール「Turboプラス」により、煩雑なセキュリティパッチなどのアップデートも容易に行うことが可能となり、自動アップデート機能も利用できるほか、サーバーに異常があった場合や、リモートでのサーバー監視には「アクティブモニタ」を利用することで、容易にサーバーを確認することが可能となります。

TLAS2.0は、サーバー用にセキュリティを強化した「Turbolinux 10 Server（以下10S）」をベースOSとして採用しておりますが、10Sをサポートしている多数のIAサーバーに対応しているほか、アンチウィルスソフトウェア、グループウェア、バックアップソフトウェア等のソフトウェアベンダーへの対応も予定しております。

なお、ターボリナックスでは、企業や教育機関、地方自治体、ISPにおいて安心して導入いただけるよう、TLAS1.0のOEM販売パートナー企業をはじめ、既に構築・運用の実績やノウハウを持っているSI企業を対象として、TLAS2.0のOEM販売、サポート支援を行う「TLASプレミアパートナー」を募集いたします。

### 3. 「Turbolinux Appliance Server 2.0」の製品概要

製品名：Turbolinux Appliance Server 2.0 (TLAS2.0)

発売日：2006年3月24日

価格：150,000円（税別） 1年間サポート付き

セキュリティメンテナンス期間：発売開始から5年間

サポート期間：ユーザー登録より1年間

サポート内容：インストールサポート、設定サポート

システム要件：PentiumIII以降、メモリ256MB以上、IDE/SCSI HDD8GB以上、CD-ROMドライブ、Etherカード×1枚（2枚推奨）

### 4. 業績への影響

本製品発売による当社業績への影響は未定であります。

以上